

## くらし安全安心だより

### 外貨建て生命保険のトラブル

#### 数年後に必要な資金が・・・

##### 【事例】

金融機関で口座を新設した後、職員が自宅を訪問し「**預金を運用しないか**」と勧められた。預金は将来施設へ入居するための費用で、運用には興味がないと断ったが、「心配ない」と**繰り返し勧誘**され、結果、計3社との一時払い額1500万円の生命保険を契約した。その後、届いた保険証券を見ると、**満期まで20年の外貨建て生命保険**で、短期で解約する場合は**高額な手数料**が掛かることが分かった。なお、**契約時に保険期間や元本割れリスクなどの説明はなかった。**（80歳代 女性）

##### 【アドバイス】

- ★**外貨建て生命保険**は保険会社だけでなく銀行などの金融機関でも販売されています。**何の商品を勧誘されているのか、何を契約するのかを書類などでよく確認**しましょう
- ★為替リスクなどにより**元本割れ**することもあります。すぐには契約せず、家族や周囲の人に相談するなど**落ち着いて検討**しましょう
- ★契約した際は、送られてくる**保険証券などの書類の内容を必ず確認**しましょう
- ★不安に思ったら、早めに消費生活センターに相談ください
- ★周囲の人が高齢者の消費者トラブルに気付いたときは、消費生活センターへの相談を勧めるようお願いします  
一人で悩まずに、ぜひ相談ください。

二戸消費生活センター

相談時間 平日午前9時～午後4時（☎23-5800）